

趣味や嗜好が近い人とつながって楽しめる 体験共有アプリ「Sharetter」(シェアッター) リリース

シーオス株式会社（本社・東京都渋谷区、代表・松島聰）は、共通の趣味でつながる体験共有アプリ「Sharetter」（URL: <https://sharetter.com/>）を2017年5月31日（水）よりリリースいたします。Sharetterは、イベントの募集やそれに使用する道具のシェアリングを行なうアプリです。ユーザーはホスト（主催者）とゲスト（参加者）どちらの立場でも参加でき、自分の趣味趣向に近い人と様々なイベントに参加し、その体験を共有することができます。



※画面は開発中のものです

【アプリ概要】

これまで個人・小規模のイベント情報（発表会・練習会・会員募集など）は、地域誌や個別のブログなど複数の媒体に分散していました。Sharetterではユーザーの作成したイベントをクラウドに集約し、タイムラインをチェックするだけで最新情報にアクセス可能にしました。

ユーザーはSNS機能やチャット機能でホストやゲストがどんな人か・どんなレベルの参加者が多いかを事前に知る事ができるため、本当に自分に合ったイベントを楽しむ事ができます。イベントには「安心パック」という500円から付けられる保証をオプションで設定でき、カメラやマウンテンバイクなどの高額機材の利用や、ボルダリングやトレッキングなどのアウトドア活動も安心して開催・参加できます。

【従来のイベント募集アプリやSNSの問題点】

Sharetterの企画にあたり、既存のイベント参加者・主催者やSNSのユーザーに聞き取りを行ったところ次のような不満があることがわかりました。

- ・速い人が多くレベルが合わなかった（ランニングツアーパーティー参加者）
- ・アカペラの練習仲間を募りたいが、どんな人が来るか不安（女性ユーザー）

- ・参加者のケガが心配（サイクリングガイド主催者）
- ・SNSで参加者管理をしているが、宿泊ツーリングなど現金の用意が大変（オートバイクラブ幹事）
- ・オフの話に突然オン（仕事）の話題が流れてくる（SNSユーザー）
- ・東京のイベントの情報が多く、気になつても参加しづらい（地方在住者）

【Sharetter の特徴】

ユーザーの声を活かし、自分に最適なイベントを楽しめるようにサービス設計を行いました。

- ・SNSやチャット機能でホスト（主催者）とゲスト（参加者）の人柄やイベントの雰囲気がわかる
- ・ホストが承認したゲストだけがイベントに参加できる募集機能
- ・500円から付けられる「安心パック」でケガや機材の破損・盗難をカバー
- ・アプリ上でカード決済に対応。申込キャンセル発生時は課金も自動キャンセル
- ・趣味に特化したシンプルでわかりやすいUI
- ・地方協力者の確保

【安心・安全宣言】

Sharetterは、ユーザーの皆様が安心して安全に趣味の世界を楽しめるよう真摯に取り組みます。

- ・金融機関で導入が進む「SMS認証」の導入（実在する携帯電話番号を認証に使うため、なりすましを抑制）
- ・アプリ上で実名は表記されません
- ・不適切な投稿の監視と掲載停止
- ・「安心パック」による独自の保証制度（死亡保険金300万円、個人賠償責任1億円など）
- ・事前決済による“バックレ”被害の防止

【公開時期】

5月31日（水）に事前登録済みのホストが主催するイベントに参加できるバージョンを先行公開し、夏に一般ユーザーがホストになれるアップデートを予定しています。

【対応機種】

対応機種 Androidスマートフォン・タブレット（iOS版は近日公開）
ダウンロード <https://sharetter.com/>

【今後の展開】

スタート時はシーオスが手掛ける雑誌「Triathlon LUMINA」の読者やスポーツイベント・スクールの利用者にアプローチし、アクティブなライフスタイルのユーザーを獲得。その後に音楽、料理、カメラなど様々な趣味ヘターゲットを広げていく予定です。将来的にはインバウンド利用とグローバル展開を視野に入れた多言語化やビットコイン対応も計画しています。

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

シーオス株式会社 広報プロモーション 児玉、久保、粉原

電話：03-5791-1172

問い合わせフォーム：<http://www.seaos.co.jp/ask.html>

【一般のお客様からのお問い合わせ先】

Sharetter TOPページの「お問い合わせ」からお問い合わせください。

<https://sharetter.com/>